

薬学英語4A (Pharmacy English 4A)					担当教員	
					教授	佐藤 毅
					助教	朝比奈 裕子
					非常勤講師	天野 博夫
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等		
外国語	4年次 前期	講義 グループワーク	1.5単位	必修		

【概要】

英語での口頭発表法を学ぶ。一つの専門論文を題材とし、その内容を確認しながら、スライドの作成、口頭発表における台本の作り方を講義で学ぶ。さらに、学生自らの専門分野における論文を取り上げ、グループで「口頭発表」を作り上げる。最終的には口頭での説明を録音したスライドを作成し提出する。この授業は第1回と第8回～第14回までの8回分はTeamsを用いたオンライン型、第2回～第7回までの6回分はオンデマンド型の授業とする。

【授業の一般目標】

本講義では英語での口頭発表の方法を修得することを目標とする。「口頭発表」の作成においては、台本を英語で書くところから始め、実際に英語での口頭発表を行うことで、発表技術を磨く。

[関連する卒業認定・学位授与方針] DP2

【準備学習(予習・復習)】

興味のある研究論文を選択し、精読する。得られた情報を要約し、発表前にグループで準備する。発表に用いる図表にも工夫を凝らしてもらいたい。口頭での練習を充分行うことにより、効率よく理解しやすい発表をしてもらいたい。この予習、復習には1週当たり150分程度必要となる

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	口頭発表の仕方に関する講義	佐藤・朝比奈・天野	口頭発表のコンセプトを理解し、説明できる。
2	専門論文の読解：Introduction	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるIntroductionを理解し、説明できる。
3	Introductionに関する台本の書き方	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるIntroductionに関して、口頭発表を想定した台本を英語でつくることができる。
4	専門論文の読解：Method	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるMethodを理解し、説明できる。
5	専門論文の読解：Results	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるResultsを理解し、説明できる。
6	MethodとResultsに関する台本の書き方	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文におけるMethod、Resultsに関して、口頭発表を想定した台本を英語でつくることができる。
7	MethodとResultsに関する台本の書き方とまとめ	佐藤・朝比奈・天野	講義で取り上げる論文の内容全体に関して、口頭発表を想定した台本を英語でつくることができる。
8	発表に用いる論文内容の確認	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文の内容を理解し、説明できる。
9	発表に用いる論文のIntroductionスライドの作成	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文のIntroductionに関して英語での発表スライドとしてまとめることができる。
10	発表に用いる論文のResults and Discussionスライドの作成	佐藤・朝比奈・天野	自ら選んだ論文のResults and Discussionに関して英語での発表スライドとしてまとめることができる。
11	口頭発表における台本の作成1	佐藤・朝	自ら作成した発表スライドに関して、口頭発表を想定した台本を作ることができる。

		比奈・天 野	
12	口頭発表における台本の作成2	佐藤・朝 比奈・天 野	自ら作成した発表スライドに関して、口頭発表を想定した台本を作ることができる。
13	英語での口頭発表1	佐藤・朝 比奈・天 野	自ら選んだ論文に関して、その内容を口頭発表できる。
14	英語での口頭発表2	佐藤・朝 比奈・天 野	自ら選んだ論文に関して、その内容を口頭発表できる。
15	総括・まとめ		

(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書 なし		
参考書 学術雑誌など		

【成績評価方法・基準】

音声入りスライド(50%)、提出物(50%)を総合的に評価する(100%)。

【評価のフィードバック】

発表に関する講評はmanaba上に公開する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

初回講義に知らせる。